

被災地に降り積もった雪

未曾有の東日本大震災から3年の節目を1カ月後に控えた2月上旬、山田町は2度にわたって記録的な大雪に見舞われました。真っ白に降り積もった雪は震災の痕跡をすっぽりと覆い隠しましたが、現実に目をやれば依然として厳しい状況は続いています。それでも、この雪がゆっくりと解け出すように、震災で傷ついた人の心にもいつしか真の春が訪れるはずです。

やまた
広報

No.
1044

今号の主な内容

特集・風化を防ぐ～東日本大震災から3年	2～5
子どもたちのオラシタ見聞録	6～9
あなたの子育て応援します	10・11
町のわだい	14・15
みんなのスペース	18

3月1日号
2014

記憶をつなぐ人たち

東日本大震災から3年 特集・風化を防ぐ

社協復興支援愛センター内に張り出された被災写真。
楽しかった震災前の思い出が詰まっている

“思い出”を洗う

山田町社協

東日本大震災の津波と火災が大きな爪痕を残した後、町内の至る所から人々の思い出が詰まった大量の写真やアルバムが見つかりました。その数、およそ20万枚。山田町社会福祉協議会（社協）は震災後間もないころから、海水や土砂で汚損した写真を洗浄し、持ち主に返す活動を地道に続けてきました。3年間で全体の4割ほどが戻っていて、今後は洗い終わった写真をデジタル化して蓄積し、東京

わが町に大津波と紅蓮^{ぐれん}の炎が襲い掛かった未曾有の東日本大震災から間もなくまる3年。昨年暮れまでに町内の全地区で復興整備事業が着工するなど、着実に再建の槌音が響く一方、被災体験やその記憶が徐々に風化していくことが懸念されています。そんな中、この町には当時の記憶をとどめ、後世の教訓にしようとする懸命に活動している人たちがいます。「記憶をつなぐ」――彼ら・彼女らの姿を追ってみると、図らずも今の町が抱える課題やこれから進むべき道も浮き彫りになりました。

の大学生が開発中のタブレット端末用のアプリも活用して返却を進めていく考えです。

社協復興支援愛センター（ポランティアセンター）が入居する旧県立山田病院（八幡町）の3階に足を踏み入れると、廊下の壁一面や室内に張り出された数々の写真に出迎えられます。持ち主の分からない「被災写真」を掲げる「思い出写真展」と名付けられたスペースです。結婚式や旅行の際に家族で撮った記念写真、学校や町内行事のスナップ、あどけない赤ちゃんのポートレート……。ところどこ



被災者の“思い出”をやさしく洗う

る表面がはがれて見えづらいものも多いですが、写り込んだ人物は皆、弾けるような笑顔。にぎやかな歓声まで聞こえてきます。

これらは町に集まった全国のボランティアや社協の職員たちがきれいに洗った後に乾かし、整理したものです。震災直後、町内のがれき撤去に伴って見つかった思い出の品や写真は、当時27カ所あった避難所などにいったん集められた後、社協のボランティアセンターや町のシルバー人材センターに持ち込まれました。震災2カ月後の5月から写真の洗浄作業を始め、翌年1月までに2回の写真展を開催するなどして返却に努めてき

ました。その後は写真展を常設にしなが、仮設住宅の全戸訪問や移動カフェなど被災者と触れ合うさまざまな機会に写真の持ち主を探し、これまでに7万2千枚余りが戻っています。被災写真は今も寄せられ、平成25年度だけでも依頼のあった2200枚を洗浄しています。

一枚でも多く返さなければ

「人の姿をこすり落とさないように気を付けながら……」。社協の写真洗浄の作業室で、復興推進支援員の佐藤紀子さん(46)がバットに張ったぬるま湯に写真を浸し、表面をはけでやさしく拭いていきます。津波にさらわれたフィルム写真のプリントは海水中などのバクテリアやカビが表面のゼラチン質を侵し、濡れたまま放置しておくると劣化が進んで色素が流れ出てしまします。洗浄によってバクテリアに侵された部分がはがれることもあります。それ以上、侵食が進むのを食い止められます。飯岡出身の佐藤さんは「顔見知りの写真を見つけて連絡すると、本人が震災で亡くなっていたこともしばしば。一枚でも多く返したい」と作業に励みます。

不思議な縁で、愛娘の写真を再び手にした人がいます。川向町で建具店を営む田老邦光さん(55)、智恵子さん(54)夫妻。田老さんは中心街を襲った大津波と火災で自宅兼工場と家財・仕事道具の一切を失いました。

夫妻の元に、東京で暮らす次女の恵子さん(27)が写った写真ではと、社協復興推進支援員の山下慶子さん(27)が訪ねてきたのは今年1月初めのこと。サードビス判の写真の中には、仙台大学(宮城県柴田町)に在学中、ボート部員としてレースで仲間と共に力強くオールをこぐ恵子さんの姿がありました。

まさか写真が戻るなんて：

「写真は1枚も出てこない」と諦めていたのに」と夫妻は喜びます。山下さんは1年前まで愛媛県宇和島市に住んでおり、山田町と直接の縁はありませんでした。しかし、出身の法政大学でボート部に所属、強豪が集まる全日本選手権などで恵子さんを知っていたのです。

一方、デジタル技術を利用した写真返却の試みも。洗浄した写真をスキヤナーで読み込んで保存し、データベース化。東京工業大学の有志学生らが開発に

取り組むタブレット端末用のアプリでデータベースを共有し、閲覧者が写っている人物や場所に分類用のタグ(目印)を付けて範疇ごとに整理、探したい写真の検索を容易にします。

開発のきっかけは、同大が震災の年に始めた、山田町と宮城県名取市閑上地区の被災写真を預かって学内で洗浄するボランティア活動。アプリ開発者の一人で同大理学部化学科4年の金相殿さん(23)は「スライドショーの機能を加え、写真を見た人たちの間で自然に会話が生まれれば」と期待しています。山下さんは総務省の復興支援員制度に基づく県の「いわて復興応援隊」に応募、昨年4月か



戻ってきた娘の写真を手に喜ぶ田老さん夫妻



被災写真の返却に取り組む復興推進支援員の(左から)木村さん、佐藤さん、山下さん

ら社協に勤務しています。宇和島市では地方銀行の行員でしたが、被災した大学時代の友人たちを含め「今まで色々な人にしてもらったことを恩返しするチャンス」だと、山田行きを決めました。被災写真に寄せる思いをこう語ります。

「持ち主に写真を返すと涙を流して喜んでくれるし、写真を介して町民の皆さんとつながれる。今はつらくて昔の写真を見られない人が、いつか見たくなった日のためにできるだけのことをしておきたい」

同じく復興推進支援員で静岡県牧之原市出身の木村公介さん

「(23)は、震災の翌年に初めて山田町をボランティアで訪れた時、最初にした作業が写真洗浄だっただけに思い入れがあります。」「被災地に来て感じるのは正解や答えがないということ。できれば写真を見たくないという声などを聞くと、どういう形で返却したり保管したりするのがいいのかという悩みはあります」と心情を打ち明けます。

町内のミニバスケットボールの指導者でもある木村さんは、震災が子どもたちの心身に及ぼす影響が気になります。

「普段の会話に仮設住宅や放射能の話が出てきたり、初めて会った子が急に抱き付いてきたりする。元気なのに発散する場所がない。遊べていないし、コミュニケーションも図れていないのでは」

次代の担い手育成が急務

社協復興支え愛センターの阿部寛之所長(36)は山田町の人口が1万7千人を割り、超高齢化している現状を踏まえた上で、震災から3年後の町が抱える課題や展望を次のように語ります。

「これまで気張りながら突っ走ってきた方々にそろそろ疲れが見えます。仮設住宅での生活がまだしばらく続きそうなこともあり、住民の皆さんを何らかの活動に巻き込んでいくことも考えねば。安心して暮らせる魅力的な町づくりのために、安定雇用や福祉サービスの充実と共に、次代の担い手を育成することが重要です」

●社協復興支え愛センター
(☎7713262)

※思い出写真展は火曜から土曜の午前9時～午後5時

被災地を語る 新生やまだ 商店街協同組合

被災した商店主ら23人が、復興を目指す町に新たな商店街を建設するために一昨年夏に結成した「新生やまだ商店街協同組合」。メンバーたちが全国から訪れる人々に自らの被災体験やありのままの町の姿を伝えようと「震災語り部」の活動を始めたのは、昨年1月のことです。

組合理事長で、写真店を営む昆尚人さん(39)は「今は『被災ガイド』だが、いつか『復興ガイド』に。前を向いて生きる町民の現在を知ってほしい」と言葉に力を込めます。

◇

「水の供給が途絶え、火災は3日間も続きました。焼け野原とはまさにこのことです」。2月4日、町内を見渡す役場の駐車場で「被災ガイド」を務める同組合事務局長の椎屋百代さん(39)が、津波の後の猛火で焦土と化した中心街の写真を掲げながら、東京から来た若手経営者や管理職の約20人の団体に震災直後の町の惨状を語り聞かせていました。

一行はこの後、椎屋さんの案内でいまだに荒涼とした風景の広がる町中を歩き、震災当時、避難場所になった高台の御蔵山に移動。震災の記憶をとどめるモニュメントである、大津波が押し寄せたとみられる時刻で止



東京の団体に被災地の現状を伝える椎屋さん(左端)



犠牲者を悼む観音像の前に立つ清水住職

龍昌寺に慰霊の観音像

後楽町の曹洞宗龍昌寺の境内に今年1月11日、東日本大震災の犠牲者を慰霊する青銅製の聖観音像が建立されました。「記憶を風化させないためには拝まれるものでなければ」。震災で250人以上の檀信徒を亡くした清水誠勝住職(70)の強い思いが込められています。

津波は比較的高台にある同寺の山門まで及び、境内の山田町第一保育所の1階部分が浸水。関係する社会福祉法人や町が運営(当時)する二つの保育園を含め、当日休んでいた園児や保育

士ら6人が自宅などで犠牲になりました。清水住職はその翌月からこれまでずっと月命日の法要を営んでいます。「供養は残された者の使命。僧侶である前に人間としてやらねばと思った」観音像をまつる六角堂には、曹洞宗を開いた道元禅師の著書『正法眼蔵』から引用した「鎮常」の文字を記した額を掲げました。常に心安らか、という意味。「お寺から遠い仮設住宅の檀家も毎日お参りしてくれる。拝んで心の回復をしてほしい」と言います。

●新生やまだ商店街協同組合
(☎77-3732)

まいったままのJR陸中山田駅の大時計や、犠牲者を悼む「鎮魂と希望の鐘」の前で3年前の大災害に思いをはせました。

参加者の一人、一般社団法人不動産協会(東京都千代田区)事務局長の保母普武さん(41)は「3年経って、東京では報道のトーンも落ちていく。現地からの発信が必要だと感じた」と感想を話しました。

椎屋さんは3年前、当時の勤務先だった山田町観光協会の観光案内所のある「道の駅やまだ」で被災。そのまま3日間留まり、職員らと協力して避難してきた

近隣住民に炊き出しなどの支援を行いました。「語り部をしながら、私たちが当時の体験や助け合いの気持ちを忘れないようにしたい。心も一緒に風化してしまわないように」

いつかは 復興ガイドに

この1年間で、語り部たちの話に全国ののべ2200人が耳を傾けました。

「震災当時、内陸から遠く離れた山田の情報はほかの市町村に比べてマスメディアに載りに

くかった。実はテレビに映らない悲惨な状況があつたんだと、山田を気に掛けてくださる方々に伝えたかったのです」

この町で生まれ育ち、9年前に写真店を開業した昆さんは、語り部を始めた動機をこう話します。

語り部役の組合員はほとんどが中心街に構えていた店舗や自宅が全壊するなどの被害に遭いました。震災から3年を経て昆さんが心配するのはやはり、体験や記憶の風化。「津波の教訓を生かし、被害を最小限に食い止めるために、どうすべきなの



報道されなかった町の真実を語りたいという昆さん

ているのでしょうか。

「どこかのタイミングで『被災ガイド』から『復興ガイド』に切り替えたい。最近では、みんなが前を向いてがんばっていることを伝えるように心掛けています。何もないところからこうして組合を立ち上げたとか、私事だけれど、震災の1カ月後に生まれた長男がもうすぐ3歳でやんちゃだとか(笑い)」

組合は、条件さえ整えば、今年の秋にも念願の商店街を御蔵山の真下でオープンさせようとしています。

子どもたちのオランダ見聞録

山田町ジュニア海外使節団



1月5日から1月13日までの日程でオランダを訪問した町ジュニア海外使節団（中学生8人、高校生2人）の報告会が、2月6日に町中央コミュニティセンターにおいて行われました。江戸時代にオランダ船ブレスケンス号が山田湾に漂着したという史実が縁で始まった同国への派遣も、今年で18回目。今号では、生徒たちの体験談とあわせ、交流の様様を引率の三井寺美緒佳教諭がレポートします。



引率の三井寺美緒佳教諭

豊間根中学校の青柳清隆校長を団長とした、豊間根中・山田中の2年生8人と山田高の2年生2人、引率者3人の山田町ジュニア海外使節団13人は1月5日から13日までの9日間の日程で、友好都市オランダ王国ザイスト市を訪問しました。

◎オランダの文化

1月6日、私たちが初めて地を踏んだオランダ・アムステルダムは人口78万人。オランダの首都であり最大の都市です。空港周辺は近代的なデザイン、建物が多く、堤防の上には太陽光パネルが設置され、風力発電の風車も見られ、広い自転車専用道路、広く無料の高速道路、近代的な公共のバスや列車など、近代的で自然エネルギー先進国の姿に驚かされました。

◎ドム塔

1月9日、人口30万人のオランダ第4の都市・ユトレヒトを観光しました。465段の階段があり、112メートルのオランダで最も高い教会であるドム塔を、ホストファミリーの子どもたちやCLZ校の先生方と共に登りました。日本では鎌倉時代にあたる1254年に建設が開始され、128年かけてドム塔は完成。地上95メートルから見渡す風景、吹き上げる風の強さと、街を一望する絶景に言葉は出ず、世界中を席捲していた当時のオランダの勢いと歴史の重みを感じました。

ザンセスカンスでは、オランダの発展には欠かせない、風車のある伝統的な農耕地の風景や、民族衣装でのチーズづくりの説明、木靴工房見学を楽しむことができました。

歴史的なものに誇りを持ち、守りながら、新しいものを上手に融合させる、オランダの人々の精神を肌で感じることができました。





オランダでできた大切な家族

山田高 長根芽吹さん

私にとって、ホストファミリーと過ごした6日間は、とても楽しく充実した時間でした。

初めは、不安な気持ちで一杯でしたが、ホストファミリーの笑顔や心の温かさに触れるたびに不安が消え、今回の目的であった、食生活や生活スタイルの日本との違いを実感することができました。様々なことに驚きや感動がありましたが、その一つに堤防の上に設置された太陽光パネルがあります。街灯の発電に利用するなど、山田町復興の参考にできるのではないかと思います。今回の経験を通じ視野を広げ、自分自身も成長できたと感じます。

憧れの国オランダ 素晴らしい経験に

山田高 中村 諒くん



僕は以前から外国に行きたいと思っていました。そしてこの研修はまたとない機会であり、晴れて行くことができました。オランダは小さい頃から憧れていた景色そのまま、ため息が出るほど美しかったです。一番楽しみでもあり不安でもあったホームステイでは、家族みんなから温かく迎えられ安心しました。多少英語の発音が悪くてもジェスチャーでコミュニケーションを取ることができ、大切なのは発音等より伝えようとする意思なのだと実感。国や言語、環境が違う中で人の温かさを強く感じることができた、素晴らしい経験だったと思います。

◎子どもたちの成長
緊張と不安の面

ここで感じられたのは、生徒たちは授業のテーマを受け止め、よりよいものとするため話し合いを持って、テーマを表現していたことです。しかも、緊張や気負いは見られず、ごく自然に取り組み姿に衝撃を受けました。

山田の子どもたちが国境を越え、人を大切にする心を熱く持ち活躍できるよう努力してまいります。

◎山田とオランダの絆
オランダ・ブレスケンス号が山田大浦に入港して370年。当時の山田の方々の優しさと、ザイスト市との友好関係締結に尽力された方々の熱意がオランダと山田をつなぎ、私たちはこの貴重な体験をすることができました。

オランダ派遣を終えて

ジュニア海外使節団団長
青柳清隆豊間根中校長



今回、光栄にも山田町ジュニア海外使節団の団長として、オランダ派遣の機会を得ました。

出発前に木村悌郎先生の執筆された本で、山田町とオランダとの交流がどのように積み重ねられてきたのかを知り、そして感銘を受け、同時に大きな責任を感じました。

若干の不安を抱えての出発でしたが、オランダで接した皆さんは、どの人も包み込むような優しさと親切心にあふれ、忍耐強い対応と抑制された言動で、私たち派遣団員の不安は初日からどこかへ吹き飛んでしまいました。それぞれのホストファミリーとの交流を通じて、派遣団員全員が大きな感動と達成感を味わうことができました。団員一人ひとりの心の中に、次の行動につながる「何か」が植え付けられたことを感じます。この「何か」が、将来どんな花を咲かせ、どんな実を結ぶのか、とても楽しみです。

主な行動日程

1月5日…本町出発 6日…アムステルダム着 7日…CLZ校で歓迎会／ザイスト市役所表敬訪問／ホームステイ先へ（12日までザイスト市内でホームステイ） 8日…CLZの授業に参加 9日…ユトレヒトで鉄道博物館・ドム塔見学／フェアウェルパーティー 10日…アムステルダム日本人学校訪問／ゴッホ美術館見学／ザーンセスカンス見学 11日…終日ホストファミリーと過ごす 12日…アンネの家見学／ホストファミリーとお別れ 13日…帰町

◎CLZ校

人口6万人のザイスト市は、閑静な住宅と自然が美しい静かな都市です。歴史あるクリスティック・リセイム・ザイスト（CLZ）校では、講堂に入りきらないほどの生徒たちから大歓迎。私たちは、体育や技術、音楽、英語、パソコン、ドラマの授業に参加しました。現在CLZ校では、授業は母国語であるオランダ語と、英語が半々で行われ、生徒たちは自然に英語でコミュニケーションをとって、楽しんでいました。

持ちで、初めてホームステイ先の子どもたちと出会った日から涙の別れまでの、6日間。山田の子どもたちは素直さとたくましさをも十分に発揮し、そして大きく成長しました。ジュニア海外使節団事業が始まった当時からよく知る、ザイスト市国際交流団体・財団法人ホフライスのコニーさんや通訳の山口千真さんからは、「自分からコミュニケーションをとろうとする積極性や、英語を使って伝えようとする勤勉さは、近年にはないほどだ。何か変わったのか」と褒めていただいたほどです。生徒たちは、英語やコミュニケーションの大切さ、オランダと日本の文化の違い、言葉の壁を越えた友情を学びました。子どもたちはもちろんのこと私自身も成長した9日間となりました。



①CLZ校でオランダの生徒と一緒に授業を受ける生徒たち／②ザイスト市長を表敬訪問／③オランダ伝統の風車の前で記念撮影／④フェアウェルパーティーでホストファミリーと交流を深める



日本人学校で 学んだこと

山田中 木下 あおい 葵さん

たとえ国や言葉は違っている
も、心はつながっているという
ことを感じたオランダでの1週
間でした。アムステルダム日本人学校では、驚いたことが
たくさんありました。その中で私が印象に残っていること
は、予想以上の生徒数の多さと、授業が日本と同じとい
うところです。同世代の日本人たちが世界の様々な環境で生
活していることを初めて身近に感じ、海外で生活している
ことをとても羨ましく思い、また、適応して生活する姿を
尊敬しました。今回のオランダ派遣で学んだことを生かし、
もっと言葉が通じるようにたくさん勉強していきたいです。



アンネの家を見学 その生涯を思う

山田中 しん いえ こころ 新家 想さん

私がこのオランダ訪問で一番
興味があったのは、「アンネ・
フランクの家」です。最終日、
私たちはホストファミリーと別れた後、アンネの家に向か
いました。近くには、アンネ・フランクの銅像があり、アン
ネたちが隠れて過ごした家には、アンネが着ていた服や
日記がありました。細い階段を上り、隠れ家の扉を見た時、
感動と悲しみがこみ上げました。歴史が刻まれた家で、アン
ネの短い人生を思い、とてもつらいことだったろうと思
いました。このオランダでの日々で学んだ文化の違いや、
オランダの方々の良さを友達や家族に伝えていきたいです。

楽しく学べた CLZ校の授業

山田中 り お 佐々木麗緒さん

CLZ校では、日本の学校と
の違いがたくさんありました。
まず驚いたことは、学習用パソ
コンを一人一人が持ち、ほとんどの授業で使っていたこと
です。また、校内でお菓子などが売られ、自由に食べてい
るのに驚きました。体育や美術、ドラマなどの授業に参加
しました。活動場所まではホストフレンドが迎えに来てく
れ、授業中も何をするのかなど一生懸命説明してくれる人
や日本語で話しかけてくれる人がいて、あまり言葉は通じ
ませんでしたがとても楽しかったです。オランダで学んだ
ことを、これからの学校生活に生かしていきたいです。





あっという間の オランダでの生活

豊間根中 佐々木^{ゆず か}柚香さん

私の一番の思い出に残っているのは、オランダに着いて4日目の郊外学習でユトレヒトに行ったことです。鉄道博物館では、展示物の様々な仕掛けやアトラクションがあり、とてもおもしろかったです。また、スケートもしました。ホストフレンドのブレッサーはスケートが苦手で、私も初めてだったのでとても大変でした。次は、ボウリングに行きました。ストライクやスベアを出すと、みんなで盛り上がりました。楽しいことばかりでとても早く時間が過ぎるような感じがしました。たくさん学んだことをこれからの生活で生かしていきたいです。

言葉伝わらずとも 思いは伝わる

豊間根中 吉川^{きつ かわ こう た}幸汰くん

僕は、日本とほぼ正反対の位置にあるオランダに、町代表として行ってきました。オランダは、住宅が日本と違った形で集まり、とても色鮮やかな家ばかり。そして何より、日本とオランダで一番違うのは言葉です。同国では、オランダ語と英語を混ぜ合わせて使っていたのです。僕は思いが伝わるか不安でしたが、オランダに着いたら不安がなくなりました。僕はジェスチャーでしたが気持ちをうまく伝えられ、言葉じゃなくても伝えることができるんだと、感動しました。今後もホストファミリーと連絡を取り合い外国にいる感覚を保っていきます。



日本とオランダの 違い印象に残った

豊間根中 芳賀^{げん き}元希くん

僕は、今回のオランダ研修でさまざまなことを学びました。その中でも一番印象に残ったことは、コミュニケーションに臨む姿勢の違いです。ホストファミリーたちは、僕と初めて会うというのに、とても仲良く接してくれました。ホストファミリーの一員として過ごすことができ、とても楽しかったです。日本とオランダは、こんなにコミュニケーションに臨む姿勢に違いがあるのだなと実感できた1日でした。僕は、オランダ派遣で学んできたことを忘れずに生活していきたいし、これからいろいろなことにチャレンジしていきたいです。



あっという間の7日間
が過ぎ、ホストファミリーと涙の別れ



オランダの方々の 優しさに触れて

山田中 武藤^{ぶ どう もも か}百香さん

私の一番印象に残っていることは、ホストフレンドやご家族、現地の友達がとても優しくしてくれたことです。すごく緊張して全然話せなかった私に、たくさん話しかけてくれました。3日目の歓迎会では、大きな拍手と歓声、そして笑顔で迎えてくれ、とても安心したのを覚えています。言葉が思うように通じない中でも、しっかりとコミュニケーションが取れました。一緒に観光や買い物をしたり、料理を作ったり、時間が経つにつれて絆がさらに深まりました。このような素晴らしい経験ができたことに感謝し、この気持ちを忘れず生活していきます。

オランダで 過ごした7日間

山田中 田中^{ま こと}真琴さん

私がこの体験を通して印象に残っていることは、ザーンセスカンス観光です。同地には、伝統の風車やチーズ、木靴がありました。風車には、農業灌漑や染色、製材、製粉と種類があることを初めて知りました。また、チーズにも熟成期間や加工によって色々な種類があり驚きました。木靴の製作現場も見学し、普段日本では決してできないことを体験できうれしかったです。この7日間を通して新しい仲間や友達にも出会い、全てが最高の思い出となりました。オランダでできた友達やホストファミリーにまた会って「ありがとう」と言いたいです。





あなたの 子育て 応援します

子どもを育て、成長を見守ることは親にとって大きな喜びです。でも、子育ては楽しい反面、大変なこともあります。町では、地域で安心して子育てができるように、さまざまな支援活動を行っています。上手に利用し、楽しく子育てをしましょう。

子育て支援センター

織笠保育園内にある「山田町地域子育て支援センター」(以下、子育て支援センター)は、育児に関する相談に応じたり、子どもと保護者が自由に遊んだりできる子育て家庭の強い味方です。また、誰かに聞いてほしい子育ての悩みや疑問、子どもとの関わり方やしつけなど、子育てに関することなら何でも相談に応じています。電話でも受け付けていますので、一人で悩まずお気軽にご利用ください。

◆問い合わせ 山田町地域子育て支援センター(☎82-6099)へどうぞ。

◎ワイワイキッズ

▼近所に子どもと同年代の友達や安心して遊べる場所がない▼転居してきたばかりで、町の育児に関する情報を知りたい▼育児リフレッシュしたい——。「ワイワイキッズ」は、そんなお父さんやお母さんのための支援サービースです。子育て支援センターの一室を開放しています。

で、自由に利用できるほか、お母さん方の育児サークルの活動もできます。また、育児に関する相談にも相談員が親身になって応じます。

▽場所 子育て支援センター
▽利用日 毎週月・金曜
▽利用時間 午前9時半～正午、午後1時～4時

◎すくすく広場

未就園児親子が気軽に集い、相互に交流する場として開催しています。子育てで悩みを持つお母さんや同年齢のお子さんを持つ仲間同士で、子育ての情報交換をしたり、お子さんにお友達との遊びを経験させたりして、親子で楽しいひとときを過ごしませんか。参加を希望する方は、直接会場へお越しください。

※日程は広報やまだ15日号「保健だより」に掲載しています。

▽時間 午前9時半～11時半
▽場所 子育て支援センター(織笠保育園ホール)、町中央コミュニティセンター一階和室
▽対象 未就園児とその保護者
▽内容 親子の触れ合い遊び、

リズムダンス、製作、育児情報・育児相談など
▽参加料 無料

◎赤ちゃんランド

1歳未満のお子さんを持つ保護者同士で集まり、お子さんの何気ない出来事や子育てで戸惑っていることなどを話し、情報交換を行います。参加を希望する方は、直接会場へお越しください。

▽開催日程 毎月1回
▽時間 午前10時～11時半
▽場所 町中央コミュニティセンター1階和室

▽対象 生後3カ月から1歳未満のお子さんとその保護者
▽内容 触れ合い遊び、絵本の読み聞かせ、おもちゃ作り

◎出前ワイワイキッズ

近所に住む子育て家庭の交流の場として、船越、豊間根地区で開催しています。

▽時間 午前9時半～11時半
▽対象 未就園児とその保護者

たんぽぽ学級

「たんぽぽ学級」は、町教育委員会が運営している家庭教育学級の一つで、妊婦や未就園児を持つご家族を対象とした学習会です。

初めての育児を控えた皆さん 育児体験してみませんか

新しくお父さん
お母さんになる皆
さんは、初めての
育児を控えて期待
と不安でいっぱい
ではないでしょう
か。
そんな方々のた
め、保育所で育児
体験が出来る「保
育所 育児体験事
業」が実施されて
います。

これは、安心して子育てができる環境づくりを
目指して県が定めているもので、希望する町内の
保育所で3歳未満児の育児体験が出来ます。同事
業の利用を希望する方は、表の各保育所に直接お
申し込みください。

- ▷対象 妊産婦およびその配偶者（妊産婦以外の
方もご利用できますのでご相談ください）
- ▷内容 3歳未満児の育児体験（遊びや触れ合い、
おむつ交換など）
- ▷利用料 無料（育児体験の内容によっては、給
食費などをいただくことがあります）

◆申込先・問い合わせ 町内各保育所・園（上表
の電話番号）、または町健康福祉課児童福祉係
（☎82-3113）へどうぞ。

◆町内の保育所・園

施設名	電話番号
豊間根保育園	86-2745
大沢保育園	82-2716
山田町第一保育所	82-3137
山田第二保育所	82-9306
山田中央保育園	82-6086
織笠保育園	82-3219
船越保育園	84-2534
日台きずな保育園	84-3368
大浦保育園	84-2525

平成26年度の学習会
は全15回程度を予定。
子育てをしている方と
交流を深め、楽しい子
育てのヒントをみつけ
てみませんか。
※託児ボランティアに
お子さんを預けて、
安心して学習するこ
とができます。
▽学習の期間 5月～
来年3月
※詳しい日程や内容・
会場は直接参加者に
連絡します。
▽平成26年度の学習内
容（予定） ▼みんな
で話そう ▼食育（調

各種保育サービス

◎病児・病後児保育

体調を崩して保育園や幼稚園
などでの集団保育が困難なお子
さんを、仕事などの都合で日中
に保育できない保護者の皆さん
のためにお預かりします。保育

理実習）▼運動（エアロビ、ヨ
ガ）▼クリスマス会——など
▽定員 40人（定員になり次第
締め切ります）
▽申込期間 4月初旬から
◆申込先・問い合わせ 町生涯
学習課社会教育係（☎82-3
111内線625）へどうぞ。

は専用の保育ルームで行い、専
門の看護師や保育士がお子さん
をお世話します。
病児・病後児保育を利用する
ためには、事前に利用登録が必
要です。登録は随時受け付けて
いますので、利用を希望する方
はお申し込みください。
▽実施施設 山田町第一保育所
▽利用日 月・金曜日（土曜日
の利用は要相談）
▽時間 午前8時～午後5時半
▽対象 町内に住所があり、お
おむね1歳から小学3年生ま
での児童
▽定員 1日2人
▽利用料
・3歳未満児：月額2000円

◎一時預かり

仕事や通院、介護、冠婚葬祭
などで保護者が家庭で保育でき
ないときに、お子さんを一時的
にお預かりします。また、保護
者が育児により肉体的、精神的
に負担を感じ、リフレッシュし
たいときにもご利用できます。
利用を希望する方は事前に各保
育所・園へお申し込みください。
▽実施施設 町内保育所・園
▽利用日・時間 日曜・祝日を

（4時間未満1000円）
・3歳以上児：月額1500円
（4時間未満：750円）
※町内保育所に入所している児
童は半額です。また、生活保
護・住民税非課税世帯は無料
となります。
▽ご利用までの流れ
①利用希望の事前登録をします。
健康状況などについてお尋ね
します。保護者の方が直
接施設へお越しください。
②空き状況の確認と利用予約を
します。
③かかりつけ医師による診察を
受け「診療情報提供書」を記
入してもらいます。（有料）
④施設に申込書と「診療情報提
供書」を提出します。
◆申込先・問い合わせ 山田町
第一保育所（☎82-3137）
へどうぞ。

◎休日保育

除く保育所・園の開所日にお
ける通常保育時間内
▽対象 町内に住所がある、お
おむね1歳から就学前までの
幼児
▽利用料
・3歳未満児：月額2000円
（4時間未満1000円）
・3歳以上児：月額1500円
（4時間未満800円）
◆申込先・問い合わせ 各保育
所・園（上表の電話番号）へ。

保育所などが休みの日に保護
者が家庭で保育できないとき、
お子さんをお預かりする保育
サービスです。平成26年度の町
内実施施設は5施設。利用の際
は、事前にご希望の実施施設へ
お申し込みください。
▽実施施設 山田町第一保育所、
山田第二保育所、豊間根保育
園、織笠保育園、大沢保育園
▽利用日 年末年始を除く日
曜・祝日
▽時間 午前8時～午後5時
▽対象 町内に住所があり、生
後6カ月～就学前の幼児
▽利用料 施設ごとに異なりま
すので、ご希望の実施施設へ
お問い合わせください。
◆申込先・問い合わせ ご希望
の実施施設（上表の電話番号）
へどうぞ。

給与の公表

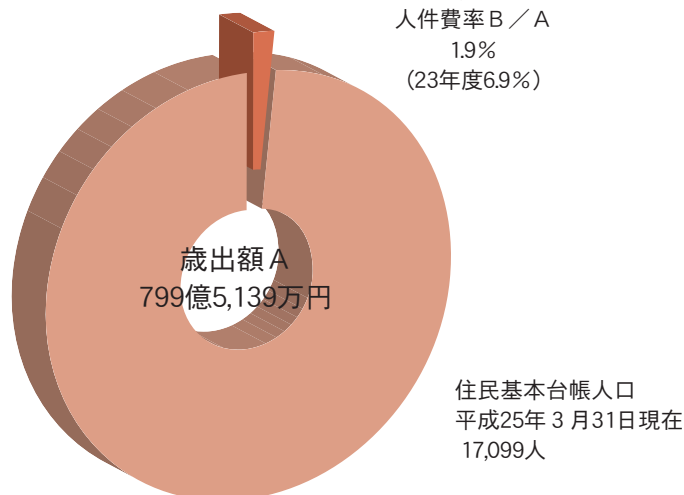
現在、町職員は東日本大震災による災害復旧業務や町の復興に向け、あらゆる分野の仕事に携わりながら働いています。職員には一定の基準に基づいて給与が支給されていますが、町民の皆さんに理解を深めていただくため、職員給与の仕組みや職員数などについて主な内容をお知らせします。

◆問い合わせ 町総務課行政係（☎82-3111内線412）へどうぞ。

人件費の状況（平成24年度普通会計決算）

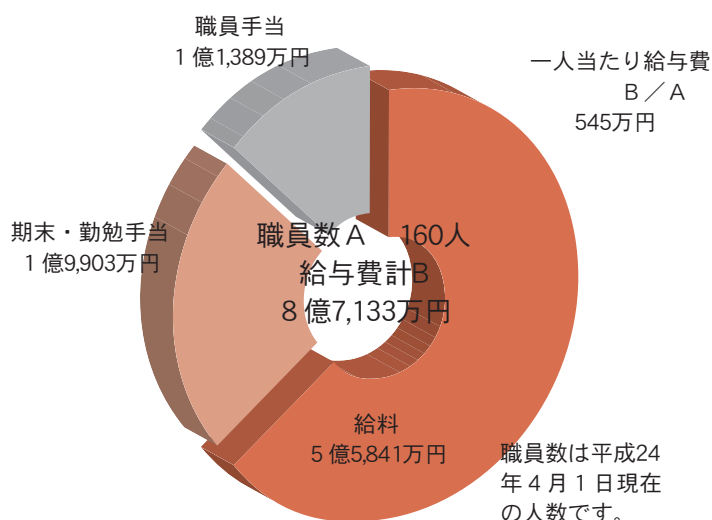
人件費には、特別職の給料や報酬を含みます。

人件費 B
14億9,541万円
人件費率 B / A
1.9%
(23年度6.9%)



給与費の状況（平成24年度普通会計決算）

職員手当には、退職手当は含まれていません。



平均給料月額と平均年齢

職員給料月額と年齢の平均値を国、県と比較

区 分	平均給料月額	平均年齢
山 田 町	292,500円	39歳 4 月
国	332,446円	43歳 1 月
岩 手 県	335,109円	43歳 9 月

初任給の状況（一般行政職）

学歴別の初任給を国、県と比較

一般行政職	山 田 町	国	岩 手 県
大 学 卒	172,200円	172,200円	172,200円
高 校 卒	140,100円	140,100円	140,100円

期末・勤勉手当

民間企業の賞与に当たるもので6月と12月に支給

区 分	6 月 期	12 月 期	計
期末手当	1.225月分	1.375月分	2.6月分
勤勉手当	0.675月分	0.675月分	1.35月分

※国と同様に職制上の段階・職務の級などによる加算措置があります。

学歴別・経験年数別平均給料月額

一定年数経過した職員の給料月額を学歴別に県と比較

一般行政職（大学卒）	経験年数10年	山田町	248,000円
		岩手県	255,676円
	経験年数15年	山田町	304,200円
		岩手県	308,157円
	経験年数20年	山田町	331,200円
		岩手県	361,082円
一般行政職（高校卒）	経験年数10年	山田町	222,000円
		岩手県	208,516円
	経験年数15年	山田町	267,700円
		岩手県	248,486円
	経験年数20年	山田町	310,600円
		岩手県	303,546円

※各表とも特に記述のない場合は平成25年4月1日現在の数値となります。

特別職の報酬

町長や議長など特別職に支給される報酬の状況

区 分	町 長	副町長	議 長	副議長	議 員
給料・報酬月額	705,000円	567,000円	280,000円	231,000円	216,000円
期末手当	6 月期…1.4月分 12月期…1.55月分 計…2.95月分				

※期末手当には国と同様に加算措置があります。

別職員数の状況（一般行政職）

階級（役職）別の職員構成

区 分	標準的な職務内容	職 員 数	構 成 比
1 級	主 事 補・技 師 補	38人	28.4%
2 級	主 事・技 師	18人	13.4%
3 級	主 査・主 任	38人	28.4%
4 級	課長補佐・副 主 幹	13人	9.7%
5 級	課 長・主 幹	20人	14.9%
6 級	課長補佐・副 主 幹	7 人	5.2%
計		134人	100%

部門別職員数の状況（各年 4 月 1 日現在）

職員数の異動状況を示したもの

部 門		区 分	職 員 数		増減	主な増減理由
			平成25年度	平成24年度		
普通会計部門	一般行政部門	議 会	2 人	2 人		
		総 務	49人	52人	▲ 3 人	退職者・欠員不補充
		税 務	10人	11人	▲ 1 人	欠員不補充
		農 林 水 産	18人	19人	▲ 1 人	欠員不補充
		商 工	4 人	4 人		
		土 木	19人	13人	6 人	災害対応業務量増
		民 生	19人	20人	▲ 1 人	欠員不補充
		衛 生	14人	14人		
		計	135人	135人		
	教 育	23人	25人	▲ 2 人	欠員不補充	
	消 防	—	—			
	小 計	158人	160人	▲ 2 人		
公営企業部門	水 道	7 人	7 人			
	下 水 道	4 人	4 人			
	そ の 他	11人	12人	▲ 1 人	欠員不補充	
	小 計	22人	23人	▲ 1 人		
合 計		180人	183人	▲ 3 人		

定員適正化計画の進捗状況（各年 4 月 1 日現在）

計画の目標値と実際の達成状況

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
目標の職員数	—	183人	181人	180人	178人	176人
実際の職員数	185人	190人	183人	180人	—	—

※平成22年4月1日を基準として策定された定員適正化計画では、23年度から27年度までに8人を削減する予定でしたが、災害対応による業務量増のため職員数は今後増加する場合があります。

時間外勤務手当（普通会計）

正規の労働時間を越えた勤務に支給

24年度	支 給 総 額	41,762千円
	職員一人当たりの支給年額	26.1万円
23年度	支 給 総 額	47,084千円
	職員一人当たりの支給年額	28.7万円

退職手当

退職時に勤続年数に応じて支給

区 分	山田町	国
自己都合	勤続20年	23.03月分
	勤続25年	32.83月分
	勤続35年	46.55月分
	最高限度額	55.86月分
勧奨・定年	勤続20年	28.2875月分
	勤続25年	38.955月分
	勤続35年	55.86月分
	最高限度額	55.86月分
そ の 他 加 算 措 置	定年前早期退職特別措置 (2%～20%加算)	定年前早期退職特別措置 (2%～20%加算)
退 職 時 特 別 昇 給	勤奨退職 4～8号棒	—

扶養・住居・通勤手当

各手当の支給基準（月額）

扶養手当	配偶者は13,000円、配偶者以外1人6,500円。ただし、配偶者のない場合は1人目11,000円、2人目以降は6,500円。16～22歳の子は5,000円加算。
住居手当	借家など月額12,000円を超える家賃を負担している場合、家賃の額に応じて支給（27,000円限度）。
通勤手当	交通機関利用者は運賃相当額を支給（50,000円限度）。自動車利用者は3,600円から18,800円の範囲で距離に応じて支給。

特殊勤務手当

困難な業務に従事した職員に支給

職 員 全 体 に 占 め る 手 当 支 給 職 員 の 割 合	8.1%
支 給 職 員 の 平 均 支 給 年 額	24,000円
主 手 当 の 名 称 と そ の 種 類	町税の賦課徴収、行路死亡処理、犬猫死がい処理など9種類

ケーキのろうそく一息で消す 山田の昆さん、元気に100歳

山田の昆チエさん（大正3年生まれ）は1月25日に100歳の誕生日を迎え、入所している特別養護老人ホーム「平安荘」で同月27日、佐藤町長がお祝い金を手渡しました。仲間のお年寄りや職員もこぞって祝福。町長が「長生きして町の復旧・復興を見届けてください」と祝うと、チエさんはバースデーケーキのろうそくの火を一息で吹き消しました。宮古市出身のチエさんは織笠地区の漁師の家に嫁ぎ、3人の子供を育てました。健康で何でもよく食べ、おしゃれで毎日の身だしなみにも気を配ります。



山田八幡宮で節分祭 町の復興願い、福豆まく

山田八幡宮で2月3日夕、恒例の節分祭が行われ、今年1年の福を求める多くの町民らでにぎわいました。祭礼は本殿で厄払いや町の早期復興を祈願する神事に続いて、関口神社に伝わる「関口不動尊神楽」を境内で奉納。イザナギノミコトに扮した舞手が四方に豆をまき、刀を手に土地を清める「清祓」^{きよはらい}を厳かに舞いました。この後、佐藤町長らが登場して福豆や紅白の餅、お菓子、食料品などの縁起物を豪快にまき、参拝者はみぞれ交じりの冷たい雨をものともせず（山田八幡宮）に手を伸ばしていました。

2月19日、町中央コミュニティセンターにおいて「希望郷いわて国体山田町実行委員会設立総会・第1回総会」が開催されました。これは、平成28年の第71回国民体育大会・希望郷いわて国体において、高等学校野球（軟式）競技が本町で行われることに伴い、同競技の円滑な運営を目指し開かれたものです。同大会の本県での開催は、昭和45年以来2度目となり、本町での競技開催は初めてとなります。設立総会に先立ち、佐藤町長は「本町での開催は、震災で支援していただいた多くの方々に、おもてなしの気持ちを伝える



実行委設立総会・第1回総会の様子

山田町実行委員会設立総会・第1回総会を開催

希望郷いわて国体の成功に向け

◆高等学校野球（軟式）競技の日程

開催日	試合内容
平成28年10月1日（土）	公開練習日
10月2日（日）	1日目（3試合）
10月3日（月）	2日目（3試合）
10月4日（火）	3日目（準決勝戦）
10月5日（水）	4日目（決勝戦）

※開催場所については、全日程山田町総合運動公園野球場となります。

るチャンス。選手の熱いエネルギーを得て、復興の糧としたい」とあいさつしました。平成28年のいわて国体では、正式競技（陸上競技、水泳、サッカーなど）37競技、特別競技（高等学校野球（硬式・軟式）1競技、公開競技（綱引、ゲートボールなど）4競技、デモンストレーションスポーツ（ウォークラリー、エアロビックス、少年少女ホッケーなど）29競技の、計71競技が行われます。同大会を成功させるため、皆さまのご協力をお願いします。



町のわだい

今月の題字 芳賀 莉ノ杏ちゃん（荒川小2年）



子どもたちが熱演したキッズミュージカル

岩手三陸キッズミュージカル開催 子どもたちが華やかに舞う

1月26日、町中央公民館において劇団ゆう主催の岩手三陸キッズミュージカル「美女と野獣」の公演が行われました。芸術文化活動の支援を目的に沿岸部の子どもたちが参加した同公演。本町と宮古市、大槌町の小・中学生49人が「魔法で物に変身させられたお城の人」役として、劇団ゆうのメンバーらとともに熱演しました。会場には子どもたちの活躍を一目見ようと大勢が詰めかけ、満員となるほどの大盛況。フィナーレでは、一生懸命歌い踊り、達成感にあふれた表情の子どもたちに、観客から鳴り止むことのない温かな拍手が送られていました。



東京海洋大学の学生サークル 町観光協会に温かな支援

東京海洋大学の学生サークル「キラール・ホエール・ラボ」から山田町観光協会に支援金が贈られました。これは、震災直後から山田町の鯨と海の科学館の復旧作業を支援してきた同サークルが、多くの人たちに山田町を知ってもらおうと、マッコウクジラをモチーフとしたチャリティーTシャツを製作。大学祭や学会などで販売し、その利益80,500円を寄付したものです。山田町担当の石井那奈さんは「海を愛する学生たちのささやかな活動ですが、山田町の新しい未来のために、これからも続けていきたい」と温かな思いを話してくれました。



文化祭での販売ブース



サークルの皆さん

柳沢北浜地区

保留地8カ所を販売

町では、柳沢北浜地区土地区画整理事業の保留地を抽選で販売します。今回は被災者のみ参加できません。成年後見人、被保佐人、被補助人、破産者で復権を得ない人は参加できません。保留地の位置や価格は町建設課、町ホームページでご覧になれます。詳しくはお問い合わせください。

▽申込方法 町建設課に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、災証明書添付して提出してください。

▽申込期間 3月4日～17日
▽抽選会 ▼日時：3月24日（月）午前10時～▼会場：町中央コミュニティセンター2階集會室
▼抽選保証金：1万円（抽選会当日に納付）

※抽選には原則として本人が出席してください。代理人の場合は、抽選の執行前に委任状の提出が必要です。

◆申込先・問い合わせ 町建設課 計画補償係（☎82-3111 内線236、241）へどうぞ。

「春の全国火災予防運動」

3月1日から7日まで、「消すまでは 心の警報ONのまま」をスローガンに、春の全国火災予防運動が行われます。昨年の町内の火災件数は4件でした。まだまだ寒い日が続きますので、暖房器具など火の取り扱いには十分注意し、「火災のない山田町」を目指しましょう。

◎火災予防パレード

▷日時 3月2日（日）午前9時～

▷内容 町内全域を北・南コースに分け、消防車両がパレード

◎住宅用火災警報器の設置について

全国では住宅用火災警報器を設置したことにより、火災に至らなかったり、火災の被害を軽減できたりした事例がたくさんあります。早めに警報器の設置をお願いします。設置後の消防署への届け出も忘れずに行いましょう。電話またはファクスでも受け付けています。

▷届出先 山田消防署（☎82-3139またはファクス82-3940）

◆問い合わせ 山田消防署予防係（☎82-3139）へどうぞ。

町内の放課後児童クラブ 新年度の利用者を募集します

放課後児童クラブでは、4月からの利用者を募集します。対象となるのは、共働きなどで日中に保護者がいない家庭の児童です。利用を希望する方は期限までにお申し込みください。

▷利用時間

- ・平日…放課後～6時
- ・土曜日、長期休業日…午前8時～午後6時



▷休業日 日曜日、祝日、年末年始

▷利用料 月額3,500円

※兄弟での利用や一人親家庭の場合は、減免措置があります。

▷申し込み方法 各放課後児童クラブまたは町健康福祉課に備え付けの申請書に必要事項を記入し、提出してください。

▷申込期限 3月15日

◎放課後児童クラブの一時利用

保護者が仕事の都合やけが、病気などで家を空ける場合に、1カ月あたり最大15日間まで一時的に放課後児童クラブを利用することができます。

一時利用を希望する方は、3日前までにお申し込みください。

▷一時利用料 日額200円

◆申請先・問い合わせ 町健康福祉課児童福祉係（☎82-3113）へどうぞ。

町長室から

2月4日、NPO元代表が逮捕されました。町が刑事告訴し、それに基づいて行われたものです▼刑事告訴を行うためには、しっかりと法律による裏付けと確たる証拠がなければなりません。特に今回のような横領事件の場合、調査などに時間がかかります。その間、町民の皆さまにはご心配をおかけしました▼この事件は、民事事件だけでは解明されない部分があります。私は当初より刑事事件として立件し、警察による厳正な捜査の中においてしっかりと町民の皆さま方に全容を説明しなくてはならないと考えていました。今後も捜査当局に協力し、事件の推移を見守りたいと思います▼この問題が山田町に暗い影を落としていました。復興にも少なからず障害となっていました。一日も早い解決を見、復興に専心するつもりです。今後とも皆さま方の町政に対するご理解をお願いします。

山田町長 佐藤 信逸



まちかどスナッフ

町道織笠・外山線 工事で夜間通行止



町道織笠・外山線の舗装工事に伴い工事期間中に夜間の通行止めおよび昼間の片側交互通行を実施しますので、ご協力をお願いします。

- ▷ 期間 3月12日～17日 ※日曜日は除く。
- ▷ 通行止め時間帯 午後9時～翌朝6時（夜間作業）
- ※休工中は通行可能です。
- ▷ 場所 織笠第15地割
- ◆問い合わせ 町建設課都市整備第2チーム（内線236）へ。

介護家族のための リフレッシュ教室

町では、高齢者を在宅で介護している家族等を対象に教室を開催します。介護者同士の交流を通して、日頃の悩みを解消し心身ともにリフレッシュしましょう。

- ▷ 開催日 ▶ 第1回…3月10日（月）▶ 第2回…3月17日（月）
- ▷ 時間 午後1時半～3時半
- ▷ 場所 保健センター2階和室
- ▷ 内容 ▶ 第1回…講話「介護する人の心とからだリフレッシュ」、リラクゼーション▶ 第2回…講話「認知症の方への接し方について」
- ▷ 申込期間 3月3日～7日
- ◆申込先・問い合わせ 山田町地域包括支援センター（☎82-3136）へどうぞ。

おしらせ

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス
<http://www.town.yamada.iwate.jp>

町臨時職員を募集 役場内と小中校で

町では、町内在住者を対象に期限付臨時職員を募集します。町町民課、役場各支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、総務課に提出してください。

◎水産商工課勤務

- ▷ 職務内容 一般事務補助
- ▷ 募集人数 1人
- ▷ 任用期間 4月1日～9月30日（更新あり）
- ▷ 任用条件 ワードおよびエクセルの基本的操作ができる人
- ▷ 申込期限 3月14日
- ▷ 賃金 日額5,700円

◆問い合わせ 町水産商工課水産振興係（内線222）へ。

◎建設課勤務

- ▷ 職務内容 一般事務補助
- ▷ 募集人数 2人
- ▷ 任用期間 4月1日～9月30日（更新あり）
- ▷ 任用条件 ワードおよびエクセルの基本的操作のできる人
- ▷ 申込期限 3月14日
- ▷ 賃金 日額5,700円

◆問い合わせ 町建設課土木管理係（内線231）へどうぞ。

◎町内小中学校勤務

- ▷ 職務内容 臨時校務員
- ▷ 募集人数 3人
- ▷ 任用期間 4月1日～9月30日（更新あり）
- ▷ 任用条件 普通自動車免許
- ▷ 申込期限 3月10日
- ▷ 賃金 日額5,700円

◆問い合わせ 町学校教育課（内線316）へどうぞ。

被災地に住む方の 悩みお聞きします

一般社団法人社会的包摂サポートセンターでは、岩手・宮城・福島専用で、どんな方のどんな悩みでも受け付ける「よりそいホットライン」を開設しています。24時間、通話料無料です。気軽にお電話ください。

▷ 専用電話 フリーダイヤル 0120-279-226

農振除外の手続き 受け付け行います

町では、農業振興地域内の農用地の除外に関する相談や申出書の受け付けを行います。今回の受け付けは、緊急性の高い住宅の建設に関わるものに限ります。除外については▶農用地区域以外に代替できる土地がない▶農用地区域内の土地改良施設の機能に支障を及ぼす恐れがない——などの要件があります。申請方法など詳しくはお問い合わせください。

▷ 受付期間 3月3日～20日

◆受付場所・問い合わせ 町農林課農業振興係（内線211）へ。

自衛隊幹部候補生 採用試験行います

- ▷ 種目 ①一般・技術幹部候補生（飛行要員含む）…今年4月1日現在で22歳以上25歳未満②歯科・薬剤科幹部候補生▶薬剤科…20歳以上27歳未満▶歯科…20歳以上29歳未満の正規課程卒業生（見込み含む）
- ▷ 試験日 5月10日（土）、11日（日）
- ▷ 受付期限 4月25日
- ▷ 試験場 盛岡市（予定）
- ◆申込先・問い合わせ 自衛隊宮古地域事務所（☎63-3881）へどうぞ。

「大漁ポイント」 新カードに移行

「大漁ポイントカード」が5月1日から新しくなります。満点になったカードは4月30日までにお使いください。端数のポイントは新カードに移し替えますので、大切にお持ちください。移し替え日は後日お知らせします。

※満点のカードは新カードに移し替えしません。

◆問い合わせ 山田町商業事業協同組合（☎82-2515）へ。

各種相談あります お気軽にご利用を

◎行政相談

- ▷ 日時 3月20日（木）
午前10時～正午
- ▷ 場所 町中央コミュニティセンター第2研修室、集会室
- ▷ 内容 国や県、市町村の仕事で納得できないことなど
- ◆問い合わせ 町町民課生活安全チーム（内線126）へどうぞ。

◎酒害相談

- ▷ 日時 3月19日（水）
午後1時～3時
- ▷ 場所 釜石地区合同庁舎2階（釜石市新町）
- ▷ 対象 アルコールの問題で悩んでいる人やその家族
- ▷ 申込期限 3月17日
- ◆申込先・問い合わせ 釜石保健所（☎0193-25-2702）へ。

◎宮古地区無料法律相談

- ▷ 相談日 3月6日、13日、15日、20日、27日
- ▷ 時間 午前10時～午後3時
※土曜日は午後4時まで
- ▷ 場所 宮古市役所1階
- ▷ 申込先 宮古市市民相談室（☎62-2111）
- ◆問い合わせ 岩手弁護士会（☎019-623-5005）へどうぞ。

海上保安学校の 学生募集します

◎海上保安学校学生採用試験

- ▷ 受験資格 今年4月1日時点で、高等学校および中等教育学校を卒業した翌日から起算して6年を経過していないか、今年9月までに高等学校および中等教育学校を卒業する見込みの者
- ▷ 受付期間 ▶ 郵送…4月1日～4日▶インターネット…4月1日～8日
- ▷ 試験日 ▶ 第1次…5月18日（日）▶ 第2次…6月12日（木）～20日（金）の間の1日
- ◆資料請求先・問い合わせ 釜石海上保安部管理課総務係（☎0193-22-3820）へどうぞ。



みんなのスペース

◆あて先・問い合わせ

〒028-1392 (住所不要) 山田町役場総務課情報係(☎82-3111内線417)へどうぞ。

雀すずめ

毎晩、夕食を済ますと、夫に内緒で庭に餌をまいておく。私が早起きか、雀連中が早起きか、競争になってしまった。

毎朝私の負け。二、三十羽ぐらいいかな、競いあって餌をついばんでいる。少しの音にも敏感で飛びたつて屋根に。窓ごしにその行動をながめているのも、朝の楽しみだった。満腹になったのか、一羽、また一羽と、飛び立っていく。日中には二、三羽来て残り餌に、ときには、花畑にもいたずらも。夕暮れになると、また雀連中が集つ

てきて、ちゅん、ちゅん。自分勝手に「老人二人の様子を見に来たの、ありがとう。暗くなるからねぐらに帰って休んで」と、声をかけてやる。震災の朝も、平穏な我が家の庭に、早朝から雀の連中が、ちゅん、ちゅんと、元氣いっぱい、にぎやかすぎていた。心とませてくれた雀連中は今どこに。

菊地 サカエ(織笠・79)

弥生月やよい

弥生月とは、陰暦三月の異称である。と物の本に書いてあった。三月と言えば桃の節句のひな飾りが代表的なものです。TVのニュースなどでは、そろそろ桜前線が話題になる季節です。しかし天気予報などでは時に、雪のマークが出る事もあるようです。それでも春は着実に近づいて来ている。梅の蕾もまだ堅いようですが、少しずつ季節を感じられる色合いがして寒さもゆるむ三月六日は、二四節季の啓蟄(けいちゅう)で「そろそろ地下に眠る虫たちも活動を始める頃」という季節の節目を言います。年が明けて、早いもので二カ月が過ぎ漁業も農業も本格的に

忙しくなります。浜は、養殖若布の早採り、天然のノリやマツモの口開けで磯物漁が盛んに活気に満ちた頼もしい時期です。大震災の「ガレキ」も相当数片づき、3・11の津波に見舞われた、山田町立船越小学校の落成も間近かとの情報が唯一明るいニュースです。小学校の児童たちや地域のPTAの方々と一緒に喜びたいです。終りに、交通弱者の交通事故防止と、季節柄、火の用心を心掛けたいものです。

西館 隆(船越・80)

さんさおどり ありがとうございませう

生れ育った地の「さんさおどり」が東京に来ると耳にして、楽しみに待つておりました。年代的に知人はおりませんが、それでも嬉しいのは、さんさおどりが懐かしさを運んでくれるからです。

踊り手に、「どちらの方、お母さんお元氣ですか」と尋ねて、ふる里にまだ思い出がある、そんな気持ちになりました。華やかに舞う皆さんの姿は、とても感動的で素敵でした。目頭を熱くした人も多かったと思います。靖国神社での奉納舞は、大勢の参拝者に囲まれ、見守られる中で心から精一杯の感謝を表現し

イラストコーナー

たと思います。郷土芸能は人の心を優しくしてくれます。継承する事の大切さを感じます。いつの日か、また郷土の芸能を楽しむことができたなら、うれしく思います。大浦の皆さんありがとうございました。荒井 美由紀(東京都・?)



ひじき。(大浦・12)



スーパー白米(大沢・14)



ペペロンチーノ(豊間根・14)

やまだ文芸広場

老いてなほ 頑固を通す余生かな

この頃は

言ひかけしことを忘れをり
そんな年齢(よせい)とわれはなりしか

内館 洋一(飯岡・?)

荒川の巨星

病に勝てず天国へ

北海のひ熊逮捕され
さてどうなるか?

佐藤 兼男(荒川・87)

この道は

明日に続くと思いたい

最善を選んで今日となりけり

目立たぬが

ほっこりとする妻の顔

芳賀 誠一(豊間根・72)

笑顔の桜が、咲いて、
福幸(ふこう)の桜が、満開に咲いて...

佐藤 啓子(船越・36)





たかし
白野貴さん（山田・31）

質の高い山田のカキで勝負

山田湾で養殖漁業を営む白野貴さんが手塩にかけて育てたマガキの殻をむくと、ぶつくりと肥えた乳白色の美しい身が現れました。あたりに海の香りが漂います。「生産量を増やすより質のいいカキを。品質を高めれば評価され、商品価値も上がります」と日々の努力を怠りません。

白野さんは東日本大震災の津波で養殖施設や漁具が全て流されました。あれから3年。父親と2人で所有する養殖いかだを震災前の約2倍に増やしました。量が目的ではなく、広いスペースでカキを密集させず、海水の流れを良くするなどして理想的な生育環境を整えるためです。品質にこだわるのには理由があります。山田のカキが全国で認められれば高値で取り引きされる。漁業の世界に飛び込んでくる若者が増えて明るい将来につながるという展望があるからです。白野さんは自分と同世代の漁師が少ないことが気掛かりです。「仲間が必要。負けてられ

ないし、がんばろうって思えるでしょう」
この道、8年。東京などで5年間のサフリーマン生活を送った後、漁業を継ぐために故郷に戻ってきました。自ら育てたカキを見やる瞳は愛と自信であふれています。

キッチンスタジオ No.63 ハーモニー

このコーナーでは、町管理栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんが手軽にできるお弁当や郷土料理、旬の食材を使った料理などをご紹介します。今回は桃の節句を春らしくきれいに彩る「ひな祭りちらしずし」を紹介します。

【材料（4人分）】

米…2合 高野豆腐…1個 かんぴょう（乾）…15g ニンジン…1/4本 A《だし汁（干しいたけ・昆布・花かつお等）…カップ1 さとう…大さじ2 しょう油（薄口）…大さじ1と1/2》 しいたけ（だしをとったもの）…5～6枚 B《だし汁…カップ1 さとう…大さじ1と1/2 しょうゆ…大さじ1と1/2》 卵…4個 さとう…大さじ2 塩…少々 油…少々 絹さや…8枚 塩…少々 桜でんぶ（市販品）…40g ショウガの甘酢漬け…20g すし酢（市販品）…大さじ2と1/2

【作り方】

- ① 米は炊く30分前に洗い、ザルに上げて水気を切り、普通に炊く。だし汁は作っておく。
- ② 高野豆腐はぬるま湯で戻す。かんぴょうは塩でもんで洗い、熱湯でゆでる。ニンジン皮をおき、材料はすべてみじん切りにする。
- ③ 鍋にAを煮立て、②の材料を入れ15分間ほど煮汁がなくなるまで煮る。
- ④ しいたけはBと一緒に弱めの中火で20分間くらい煮て火を止め、汁けを切って細かく刻む。

ひな祭りちらしずし



- ⑤ 錦糸卵を作る。ボウルに卵を溶きほぐし、塩少々を加える。フライパンに薄く油をひいて弱火で熱し、薄焼き卵を焼く。冷めたら重ねて丸め、細く切る。
- ⑥ 絹さやは筋を取って、さっと塩ゆでし、細切りにする（キュウリやホウレンソウでもよい）。
- ⑦ ご飯が炊けたら熱いうちにすし酢を合わせる。③と④の具材を加えて、切るようによく混ぜ合わせる。
- ⑧ 器に盛り、桜でんぶ、錦糸卵、絹さやを散らし生姜の甘酢漬けをのせると出来上がり。

おめでとう・おくやみ

1月届け出分（敬称略）

【出生】（ ）は保護者と性別

▷ 山田 田老史江（広史・女）、大澤 蓮音（豊・男）、小原愛未（裕毅・女）、石崎久聖（武久・男）、菊池杏珠（太樹・女）

▷ 船越 楠本珠輝（秀明・男）、佐々木麻絢（義之・女）

▷ 田の浜 花坂ひまり（隆納・女）

▷ 織笠 佐藤奈那（信明・女）、昆遥斗（和矢・男）

【結婚した二人】（ ）は住所

小石隼士（大槌町）・花坂智美（船越）

豊沢諒（千葉県木更津市）・佐藤緑（山田）

竹内陸（八幡町）・山崎亜沙美（船越）

柳川勝正（飯岡）・佐々木潤子（船越）

【死亡】（ ）は年齢

▷ 山田 佐々木卓郎（82）、澁谷静江（91）、佐藤俊郎（67）、佐々木ヒサ（92）、佐藤昭子（53）、中屋猛（85）、佐々木隆（85）

▷ 船越 白井チヨ（99）、山崎賢一（50）、福館タカ（88）、鈴木和男（87）、湊哲男（81）

▷ 織笠 基野チヤ（85）、山崎繁樹（76）、三浦國雄（80）、佐々木チセ（85）、佐々木トクノ（91）、越田秀夫（74）

▷ 大沢 佐々木安男（77）

▷ 豊間根 芳賀みき（88）、田鎖ジュン（100）、勝山誠（79）、豊間根スモ（95）、豊間根岩藏（82）

▷ 石峠 貫洞ミツ（98）、宇都宮チヨ（96）

▷ 荒川 佐々木良一（82）、斎藤タキ（80）

町民のうごき

（1月1日～31日）

▷ 出生……13人 ▷ 転入……19人

▷ 死亡……35人 ▷ 転出……14人

▷ 人口…16,946人（今月減17人）

男…8,219人 女…8,727人

▷ 世帯数………6,710世帯

◆山田町協会で「被災写真」を初めて見た時の切なさ。これらはいったいどこから来て、どこに帰っていくのだろう…。そんな感慨を抱いたところから今号の特集が動き出しました。

◆再び人生の友（酒）と疎遠になりました。度数が高いのはダメと言われ、低いものに変えましたが、結局量が増え…。21世紀です、肝臓に影響のないお酒でも開発されませんか？



※敬称略、（ ）内は地区名・保護者・性別です。



山崎 悠陽
（船越・勉・男）



田川 颯一
（豊間根・晋・男）



福士 凜香
（飯岡・嘉章・女）



沼崎 琉希
（境田町・智美・男）



細谷地 花衣
（大沢・格・女）



佐々木 心愛
（山田・唯・女）

自然の物を使って壁飾りを作ります

木の箱に乾燥させた花や木の実、種を入れて壁飾り＝写真＝を作ります。ぜひ、ご参加ください。

▷ 日時 3月19日（水）午後1時～

▷ 場所 町中央公民館2階視聴覚室

▷ 持ち物 はさみ、おしぼり、ピンセット

▷ 材料費 400円

▷ 定員 15人（先着）

▷ 申込期限 3月14日

◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課 文化係（☎82-3111内線623）へどうぞ。



鎮魂と復興祈り、「弥生灯火会」

東日本大震災で犠牲になられた方のご冥福と復興の祈りを込め、灯籠流しを行い、竹灯籠をともし「弥生灯火会」を営みます。

▷ 日時 3月11日（火）午後6時～

▷ 場所 TFCやまだ付近（大沢）

※参加希望の方には、事前に灯籠をご購入の上、メッセージを書いていただきます。灯籠の準備など詳しくはお問い合わせください。

◆申込先・問い合わせ やまだ夢プロジェクト（☎080-2844-9049）へどうぞ。